

唐津市立鬼塚中学校 学校だより

感動 感謝 思いやり
～関わり合い・支え合い・認め合う学校づくりをとおして～
令和6年 1月23日 発行 NO. 13

令和6年 3学期がスタートしました。

令和6年の新しい年を迎えました。ご挨拶が遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。皆さまにとって良き年となりますように心よりお祈りいたします。冬休み中の生徒たちは、大きな事故や問題もなく、無事に過ごせたことに安堵しているところです。

さて、3学期の始業式は、全校生徒が集まり体育館で行いました。生徒たちは、整然と並び、落ち着いた雰囲気ですっかりと話を聞くなど素晴らしい態度でした。始業式では、3年生は次のステージに向けて、1・2年生は次の学年に向けての準備を大切に生活を送るよう話をしました。また、生徒会会長も、『次の学年の0学期として準備をしましょう！』と、全校生徒に話をしました。

バレーボール部、鬼火焚きでのお手伝いに感謝されました。

1月5日（金）に、『鬼火焚き（子供チャレンジ教室）』での焼き芋の下準備のお手伝いで、バレーボール部の生徒たちが活躍してくれました。午前中の練習後、たくさんのサツマイモを水洗いし、アルミ箔で包む作業でした。担当されていた古賀様（鬼塚公民館事務員）は、生徒達の手伝いに『大変助かり嬉しかったです』と喜ばれました。また、生徒達の手際の良さやマナーの良さにも感心されていました。地域の方から、感謝され、応援されるチームの姿を見ることができて大変嬉しく思います。



高校入試頑張れ！ぼた餅会を行いました。

1月10日（水）に、育友会母親部と3年生保護者の方を中心に、3年生が受験に向けて頑張るよう願いを込めて、“ぼた餅会”を開催しました。当日は母親部長の松井様を中心に、早朝より調理をしていただきました。江藤育友会会長様、松井部長様より激励のことばをいただいた後に代表生徒が決意とお礼の言葉を述べました。保護者の皆さんからの期待に応えられる様、頑張れ受験生！



1 年生ドリームボード授業を行いました。

12月7日（水）、8日（木）にキャリア教育の一環でドリームボード授業を行いました。講師として、上田康藏氏（ドリームボード財団代表理事）にお越しいただきました。1日目は、目的と効果について『脳と心の法則』の講義を受け、その後ドリームボードの制作を行いました。2日目は、学級での発表と保護者の方への講義をしていただきました。生徒たちは、未来の年表の中に色々な雑誌の中から自分の好きな写真やイラストを切り抜き、それを台紙に貼り完成させました。この活動を通して、生徒たちは自分の夢や進路について向き合い、自分の将来について考えるきっかけになったと思います



1. 1 能登半島地震災害への募金活動を行いました。

1月10日（水）に、募金活動を、『うまかもん市場』と『Aコープ山本店』、『まいづるサイン』で行いました。この取組は、『能登半島地震で被災された方々に対して、自分たちに出来ることをやろう！』と、2年生の新生徒会役員が中心となって行いました。当日は、小雨の降る気温の低い日でしたが、多くの地域の方から募金や、励ましの声をかけていただきました。最初、生徒たちは恥ずかしそうにしていたのですが、徐々に大きな声で呼びかけるようになり、充実した様子でした。また、地域の方々の温かい励ましの声掛けに、『勇気と元気をもらった！』と、清々しい気持ちになったそうです。さらに、16日（火）～18日（木）までの3日間、校内での募金活動も行いました。このあと、唐津地区生徒会でとりまとめ、社会福祉協議会に届ける予定です。地域の皆様ご協力ありがとうございました。



唐津工業土木科より駐輪場タイヤ止めの設置をしていただきました。

1月22日（月）の昼休みに、唐津工業高校土木科の3年生と本校の1年生で、駐輪場のタイヤ止めの設置を行いました。この取組は、唐津工業高校の地域貢献活動の一環で、土木科の3年生が課題研究の時間に取り組んでこられたものです。令和5年度は12基（48台分）を設置し、今後3～4年間かけて、全ての駐輪場に設置していただく予定です。おかげで、強風の日の自転車の将棋倒しがなくなるとともに、自転車を整然と並べることができます。唐津工業高校の先輩方ありがとうございました。

